



「生活の質」からケアや支援を捉える社会的ケア関連QOL尺度の活用

作業療法学科

中村 裕美 教授

【研究分野】 地域リハビリテーション、在宅生活、尺度開発
 【キーワード】 介護保険利用者、家族介護者、社会的ケア関連QOL
 【URL】 <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=177naka>



研究概要

我々は「生活の質」の観点から、介護保険を含む社会的支援の理解や見直しを推進しています。そのために、社会的ケア関連QOL尺度（ASCOT）の日本語版を開発してきました。これは英国で開発され、国際的に利用されている尺度（評価したいことを測るモノサシ）です。

この尺度は、介護保険等社会的ケアを利用して在宅生活を営む人びと、そして家族介護者の生活の質を測定します。

多様なケアの場で利用できる尺度なので、臨床はもとより組織管理（自己評価・内部評価等）、自治体の介護保険実施計画や施策に活用できます。

研究紹介

1.在宅生活を営む介護保険等社会的ケア利用者版

①文化間妥当性と尺度の信頼性妥当性の検証

(Nakamuraら2019 国際学術誌 Health and Quality of Life Outcomesで公開)

②日本人用採点システムの構築

(Shiroiwaら2020 国際学術誌 Quality of Life Researchで公開)

③得点に影響する要因の解明（森山ら2020 国内学術誌:保健医療科学で公開）

2.家族介護者版

①尺度の信頼性妥当性の検証

(Nakamuraら2022 国際学術誌 Home Health Care Management & Practiceで公開)

②日本人用採点システムの構築

(Shiroiwaら2022 国際学術誌 Quality of Life Researchで公開)

講座テーマ紹介

- 1) 「生活の質」の観点からみた介護保険を含む社会的ケアの理解
- 2) 社会的ケア関連QOL尺度（ASCOT）の訪問サービスでの活用
- 3) 同尺度を用いた組織管理（自己評価・内部評価等）
- 4) 同尺度を用いた自治体の介護保険実施計画や施策への活用

アピールポイントなど

我々は「社会的ケア関連QOL ASCOT日本語版」普及委員会を組織して、この尺度の啓蒙活動を行っています。参画者は、医療福祉サービスの企画や評価を専門とする多領域の研究者です。興味がある方は下記サイトをご覧ください。

<https://scrqol-ascot.jp/index.html>

社会的ケア関連QOL **ASCOT** 日本語版

HOME ASCOTとは 利用申請（ライセンスの取得） ツールを活用する プロジェクト お知らせ

